

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
理事長講演	吉田 正樹	日本環境感染学会の課題とその対応、今後の将来像について	○
副会長講演	菅野 みゆき	ICNの極（Professionalism）を目指して	○
特別講演1	後藤 道彦	米国における病院非常事態指揮システム（HICS）の運用と医療疫学者の役割	○
特別講演2	斉藤 徹	やる気に満ちた、やさしい組織のつくりかた	○
招請講演	Brett Mitchell	The effectiveness of cost effectiveness of an environmental cleaning bundle to reduce healthcare associated infection: a multi-centre randomised control trial	×
教育講演1	美島 路恵	抗菌薬適正使用における看護師の役割	○
教育講演2	齋藤 浩輝	WHO手指衛生自己評価フレームワークの活用方法	○
教育講演3	松永 展明	これからのAMR対策アクションプランにどう対応するか	○
教育講演4	堀 賢	水回りを清潔に保つ3つのルール	○
教育講演5	阿部 幸恵	多職種連携教育—シミュレーション教育を効果的に行うための教育デザイナー	×
教育講演6	松永 展明	J-SIPHEと診療所版J-SIPHEの活用法	○
教育講演7	蓮沼 直子	医療者のためのアンダーマネジメント・エッセンス	×
教育講演8	栗原 聡	あるべき世界を作るための社会シミュレーション	○
教育講演9	関谷 宏祐	新興感染症に立ち向かう在宅医療	○
教育講演10	堀 賢	エアロゾル発生手技と感染対策	○
教育講演11	中島 和江	レジリエントなシステムにおける適応キャパシティの拡張	○
教育講演12	石和田 稔彦	近年流行したウイルス感染症の診断と感染対策	○
教育講演13	長尾 美紀	真菌感染症の院内感染対策	○
教育講演14	森井 大一	手指衛生から考える規範適合的行動の条件	○
教育講演15	石金 正裕	これでばっちり！サル痘(Mpox)の感染対策 アップデート	○
教育講演16	砂川 富正	アウトブレイク調査と介入、日本のFETPの歴史を振り返って	○
教育講演17	伊藤 稔	IGRAの基礎知識、感染対策への活用	○
教育講演17	猪狩 英俊	IGRA陽性時の具体的対応について（患者、職員）	○
教育講演18	都築 慎也	感染症疫学研究に応用可能な方法論	○
教育講演19	古本 朗嗣	中小規模の医療機関における感染症医療人材育成	○
教育講演20	岡 秀昭	COVID-19 最新の治療	○
教育講演21	近藤 久禎	COVID-19クラスター発生時における病院・高齢者施設管理の考え方と実際：DMATの支援経験を通じて	○
ベーシックレクチャー1	山本 剛	腸内細菌目細菌の薬剤耐性菌を学ぼう（感受性検査の見方と結果の活かし方）	○

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
ベーシックレクチャー2	吉川 徹	感染予防のための个人防护具（PPE）の基礎知識とカタログ集の読み方・使い方 —N95マスクの規格、フィットテスト等を含めて—	○
ベーシックレクチャー3	松澤 真由子	日常的な環境整備の基本的な考え方	○
ベーシックレクチャー4	森野 誠子	手指衛生サーベイランス	○
ベーシックレクチャー5	南宮 湖	非結核性抗酸菌症のアップデート	○
ベーシックレクチャー6	安藤 隆	培養検査の精度を上げる！正しい検体採取法	○
ベーシックレクチャー7	酒井 義朗	押さえておきたい現場のための消毒薬の基本-適正使用を実践するために-	○
ベーシックレクチャー8	黒木 利恵	手指衛生の5つの瞬間（5moments）とは何か	○
ベーシックレクチャー9	塚田 真弓	コロナパンデミックからのPPEに関する教訓	○
ベーシックレクチャー10	萩原 繁広	知っておきたい環境由来真菌	○
ベーシックレクチャー11	静野 健一	確認しよう、薬剤感受性検査結果の読み方	○
ベーシックレクチャー12	田辺 正樹	感染制御担当者が知っておくべき法律	○
シンポジウム1 「院内感染ガイドライン」	三鴨 廣繁	抗菌薬適正使用	○
	柳原 克紀	耐性菌感染対策	○
	佐々木 淳一	救急外来(Emergency Room;ER)における感染対策	○
	村上 馨	歯科・歯科口腔外科領域の感染対策	○
	林 基哉	感染対策に必要な病院内の換気	○
シンポジウム2 「血管カテーテル関連感染 攻略のカギ」	森兼 啓太	中心ライン関連血流感染：国内外情報アップデート	○
	小松崎 直美	ハイリスク病棟のサーベイランスと低減策	○
	太田 悦子	コロナ禍で見えた血液培養採取の問題と改善策	○
	水上 由美子	CLABSI感染対策におけるPPE どう使う？	○
シンポジウム3 「やっぱり重要！手指衛生」	鈴木 由美	手指衛生の直接的モニタリング： WHOの「手指衛生の5つの瞬間」と「直接観察法」の正しい理解と実践をめざして	○
	鈴木 徳洋	ナッジを活用した手指衛生アドヒアランス向上の取り組み	○
	中川 雅貴	現場とともに進める手指衛生の改善	○
	太田 悦子	手指衛生の改善に向けた多角的な取り組み	○
シンポジウム4 「コロナ禍における各職種「極」」	今北 菜津子	コロナ禍における医師の役割	○
	前多 香	コロナ禍における看護師の役割	○
	浦上 宗治	コロナ禍における薬剤師の役割	○
	萩原 真二	コロナ禍における臨床検査技師の役割	×

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
シンポジウム5 「感染制御から見た微生物検査室の役割-何をどこまでやるか? -」	千葉 美紀子	『適正検体』を推奨する取り組みとその成果	○
	原 祐樹	微生物検査の活用法 -従来法と新しい技術の調和-	○
	山田 幸司	薬剤感受性検査を最大限に活かしたASへの貢献	○
	中家 清隆	環境調査・保菌検査・菌株型別（分子疫学解析）	○
シンポジウム6 「周術期患者管理チームと周術期感染予防を考える」	三淵 未央	チーム医療による周術期管理の極意 ～周術期管理チームにおける手術室看護師の役割を考える～	○
	南里 純代	感染管理認定看護師による周術期感染予防の取り組み	○
	山下 千鶴	周術期管理センターの理想と現実	○
	川口 昌彦	周術期感染予防に対するプレハビリテーションへの期待	○
シンポジウム7 「新しいAMRアクションプランと今後の取り組み」	杉原 淳	薬剤耐性（AMR）対策のアクションプランの厚生労働省分野について	○
	大曲 貴夫	NCGMの取り組みの成果と今後	○
	佐々木 康弘	今後のAST活動の展開	○
	坂口 みきよ	Antimicrobial Stewardship プログラムにおけるベッドサイドナースの役割	○
シンポジウム8 「災害時の院内感染対策とBCP」	高山 和郎	災害時に備えるBCPとその重要性	○
	西條 美恵	東日本大震災を経験した石巻赤十字病院における災害時の院内感染対策 ～「想定外」を「想定内」とするための取り組み～	○
	藤本 陽子	熊本地震における熊本大学病院の取り組み	○
	吉田 美香	水害から学ぶ院内感染対策～平成30年7月豪雨～	○
シンポジウム9 「院内肺炎を制御する」	小宮 幸作	誤嚥・VAPを含め院内肺炎制御を再考する	○
	藤田 烈	VAP予防とサーベイランスの活用	○
	佐藤 智明	De-escalation戦略の推進 - 遺伝子検査の有用性と臨床検査技師の役割 -	○
	大崎 角栄	集中治療室でのVAP予防介入の実際と問題点	×
シンポジウム10 「新型コロナウイルスの検査」	大塚 喜人	正しい検体採取と抗原検査の解釈	○
	大濱 侑季	遺伝子増幅検査及び次世代シーケンサーを用いた新型コロナウイルス感染症検査法	○
	青木 弘太郎	抗体検査の現状と今後	○
	高橋 聡	新型コロナウイルス各種検査法の使い分け	○
シンポジウム11 「環境制御を極める」	森兼 啓太	環境制御の潮流・実態・課題	○
	金森 肇	環境にまつわるアウトブレイク事例やエビデンス	○
	高山 直樹	臨床現場での環境制御の実践と課題 ～ICNの視点～	○
	小野寺 直人	臨床現場での関りと工夫～薬剤師の視点～	○

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
シンポジウム12 「抗菌薬を適正に使用するための方策」	嶋崎 鉄兵	医師の立場から考える抗菌薬の適正使用	○
	四宮 聡	抗菌薬を適正に使用するための方策～看護師視点のアプローチ～	○
	清祐 麻紀子	抗菌薬適正使用に必要な、「検査前プロセス」を含めた検査室の役割	○
	榎田 浩司	抗菌薬を適正に使用するための方策 ～抗菌薬の選択と薬剤師の役割～	○
シンポジウム13 「J-SIPHE(感染対策連携共通プラットフォーム) ～自施設内及び地域連携への活用～」	松永 展明	J-SIPHEについて	○
	馬場 尚志	岐阜県での取り組み	○
	鏡 圭介	北海道での取り組み (J-SIPHEを用いた多施設および自施設解析－抗菌薬と耐性菌の関連)	○
	鈴木 博也	宮城県でのJ-SHIPHEの活用と地域連携への取り組み	○
シンポジウム14 「現場の感染対策を高める戦略」	田中 恵美	リンクメンバー制度	○
	田村 祐子	スタンダードプリコーションライセンス制度	○
	斉藤 麻里	病棟ICT活動による現場主体的な感染対策の推進	○
	添田 博	病棟担当薬剤師が実践する現場での感染対策	○
シンポジウム15 「COVID-19対応における自治体の取組みに、 医療職専門家はどうか関与したか」	高山 義浩	新型コロナウイルスの流行と地域連携 沖縄県の取り組みから	○
	國島 広之	神奈川県での取り組み-医師の立場から-	○
	柴谷 涼子	大阪府と取り組む感染症予防重点強化事業	○
	西塚 至	東京都墨田区の取り組み ～保健所長の立場から～	○
シンポジウム16 「高齢者施設への支援の在り方」	村上 啓雄	高齢者施設への支援の在り方～医師の立場から～	○
	和田 孝子	介護施設の感染対応力強化のための支援	○
	鷹田 やゆり	素人の事務職公務員が高齢者施設への新型コロナ感染対策支援を担った経験から	○
	清水 絵理子	高齢者施設への支援の在り方 京都府感染サポートチームの支援を受けて	○
シンポジウム17 「小児のCOVID-19に特有な諸問題を考える」	伊藤 雄介	小児COVID-19の症状、治療と諸問題を総括する	○
	石黒 信久	小児のCOVID-19ワクチンについて	○
	武井 千恵子	小児福祉施設の感染対策～重症心身障害児、肢体不自由児への対応～	○
	日馬 由貴	小児のCOVID-19後遺症	○
シンポジウム18 「COVID-19の経験を将来に生かすー行政との連携ー」	仲村 究	福島県での活動における行政との連携	○
	四宮 聡	箕面市での活動における自治体との連携	○
	内藤 典子	東京都における新型コロナウイルス感染症危機管理-東京iCDCの発足とその活動-	○
	竹下 望	今後のパンデミックに備えて	○

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
シンポジウム19 「スポーツ大規模イベントでの感染予防対策」	三嶋 廣繁	スポーツ大規模イベントでの感染予防対策	○
	保高 徹生	Jリーグの声出し応援再開に向けた取り組みと計測・感染リスク評価	○
	柳原 克紀	Tokyo2020 オリンピックにおける検査の活用	○
シンポジウム20 「アウトブレイク調査における分子疫学解析法の進歩」	大楠 清文	アウトブレイク調査で用いられる分子疫学解析法	○
	鈴木 匡弘	POT法の原理と判定の注意点	○
	青木 弘太郎	全ゲノム解析を用いた解析の必要性和今後	○
	中山 麻美	フーリエ変換赤外線分光法(FT-IR)を活用した事例紹介	○
シンポジウム21 「消毒薬不適正使用改善へのアプローチ」	西田 和晃	看護師から見た病院における消毒薬の不適正使用および不適正使用に対するアプローチ	×
	片山 歳也	薬剤師から見た病院における不適正使用	○
	西村 小百合	看護師から見た介護福祉施設等における不適正使用	○
シンポジウム22 「病院設備設計ガイドライン（空調設備編）の解説」	堀 賢	第5版で何が変わったか？	○
	尾方 壮行	病院設備設計ガイドライン（空調設備編）HEAS-02を活用するための基礎知識	○
	吉田 理香	医療施設のタイプ別空調制御のポイント	○
	坂本 史衣	病院設備設計ガイドライン（空調設備編）を感染対策に活用する	○
シンポジウム23 「新型コロナ感染症における保健所の対応と病院との連携・支援」	白井 千香	新型コロナ感染症対応を振り返り今後の地域医療体制の再構築に向けて	○
	山口 芳子	保健所との連携による病院・施設への支援	×
	田中 英夫	保健所の疫学調査で得られた知見と臨床感染制御への貢献	○
	吉原 真吾	国の立場から見た新型コロナ感染症を踏まえた行政と医療機関との連携体制	○
シンポジウム24 「感染制御のTop papers」	森兼 啓太	Top Papers Part 1	○
	本田 仁	感染制御のtop ten paper 2	○
シンポジウム25 「VREアウトブレイク対応」	松井 真理	VREの疫学	○
	高橋 賢亮	VREアウトブレイク医療施設の施設管理者に求められるもの	○
	佐藤 幸子	日本海総合病院におけるVREアウトブレイク時の院内対応	○
	渡邊 英之	大分県東部保健所管内におけるVREアウトブレイク時の行政と医療機関の連携 ～徹底した手指衛生キャンペーンの展開～	○
シンポジウム26 「エビデンスを創出する臨床試験の必須要件 薬事戦略、データ品質管理、統計解析、研究支援組織」	関根 祥子	薬事承認を目指した医薬品の開発計画に対してPMDAが実施している相談業務の紹介	×
	大庭 幸治	エビデンス創出に必要とされる研究デザインと統計解析	○
	横堀 真	エビデンスを創出する臨床試験の必須要件 データマネジメントの視点	○
	森豊 隆志	AROを活用して推進するアカデミアの臨床研究	×

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
パネルディスカッション1 「令和4年度診療報酬改定を踏まえた地域連携のあるべき姿」	馬場 尚志	岐阜県における地域連携の取り組み	○
	荒岡 秀樹	大都市における地域連携の取り組み	○
	岡田 恵代	コロナ禍で構築してきた大阪市の地域連携ネットワーク、感染管理認定看護師の立場から	○
	河合 直樹	診療所・クリニックにおける地域連携の取組	○
パネルディスカッション2 「PPEの着脱トレーニングの実践活動（ビデオセッション）」	野田 洋子	N95マスクを適切に装着するためのフィットテストの実践	○
	古谷 直子	電動ファン付き呼吸用保護具（PAPR）の着脱トレーニングの実際	○
	四宮 聡	ガウン、手袋等	○
パネルディスカッション3 「清掃業務の質評価と改善」	玉島 真人	感染制御と医療安全への貢献を目指した、質の評価と改善方法	○
	早川 冬悟	清掃品質向上への取り組み事例紹介と今後の課題	○
	三浦 美穂	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行を契機とした環境における除菌方法の再考	○
	塩原 真弓	信州大学医学部附属病院における清掃業務の質評価と改善の取り組み ～委託業者との環境ラウンドを中心に～	○
パネルディスカッション4 「拡がる活動の場！ 感染管理認定看護師の経験とスペシャリティを活かす」	篠原 久恵	CNICは経営者向き？！	○
	残間 由美子	高齢者施設等における感染対策の地域の底上げを目指して	○
	黒須 一見	海外での感染管理に日本での経験をいかに応用するか	○
パネルディスカッション5 「感染管理教育の新たな取り組み」	内海 桃絵	VRを用いた手指衛生教育	○
	森 美菜子	VRコンテンツを使った標準予防策の教育	○
	大山 由紀子	COVID-19流行下に実施した地域をつなぐ分散型集合研修の取り組み	○
	千葉 均	新型コロナウイルス感染症に資する人材育成研修を通じた教育について	○
パネルディスカッション6 「感染対策向上加算・我々はこう対応している」	田中 健之	長崎大学病院（加算1施設）の感染対策向上加算の活動―地域連携の観点から―	○
	飯塚 智彦	加算1算定に求められる役割 取り組みの理想と課題	○
	切東 美子	加算2病院としての感染対策向上加算における活動 ―北摂感染対策ネットワークにおける地域連携―	○
	山田 瑞希	院内の感染対策向上を目指し	○
パネルディスカッション7 「アフターコロナ時代の薬剤耐性菌対策」	橋本 美鈴	地域ぐるみでの薬剤耐性菌の感染対策	○
	今 めぐみ	COVID-19 パンデミック時の薬剤耐性菌対策	○
	石川 かおり	大規模病院における薬剤耐性菌対策は変わったのか？	○
	美島 路恵	これからの薬剤耐性菌対策	○

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
パネルディスカッション8 「TDMを極めるために必要な知識」	尾田 一貴	PATを用いたバンコマイシンTDMの実際～MRSA感染症への介入例を基に～	○
	田中 遼大	今後のTDMに必要な知識（特定薬剤治療管理料1未算定薬剤含む）	○
	浜田 幸宏	ガイドラインを活用するためのTDMの知識	○
	辻 泰弘	薬剤師養成課程（薬学部）におけるTDM教育の位置づけ	○
パネルディスカッション9 「感染症に関する医療系大学の学部教育を考える」	藤友 結美子	医学部における感染症・薬剤耐性（AMR）に関する教育を考える	○
	村木 優一	京都薬科大学における感染症領域の教育	○
	中村 竜也	臨床検査技師における卒前教育	○
	小林 真喆	看護師における学部教育	○
パネルディスカッション10 「他職種の感染制御に関わる資格制度を知ってますか ～仲間を知り、仲間を増やしてチームカアップにつなげる～」	河村 佳江	感染制御に関わる微生物検査技師の資格認定と役割	○
	出羽 祐基	感染制御に関わる病院薬剤師の資格と担う役割	○
	小野寺 隆記	看護師の感染制御に関わる資格認定の説明と、自身のICT/ASTにおけるチームメンバーとしての実践報告	○
	長崎 洋司	ICDという名の資格とその実働について	○
パネルディスカッション11 「エアロゾル発生手技と感染対策」	金森 肇	エアロゾル発生手技について～各国のガイドラインの考え方	○
	木村 百合香	耳鼻咽喉科診療における対応	○
	佐上 亮太	消化器内視鏡領域におけるエアロゾル対策と今後の展望	○
パネルディスカッション12 「感染症専門医不在施設のAST活動」	三木 誠	感染症専門医不在施設のAST活動（医師の場合）	○
	沢田 佳祐	AST活動における専任薬剤師と病棟薬剤師の役割分担	○
	四宮 聡	感染症専門医不在施設のAST活動～看護師の場合～	○
	加地 大樹	感染症専門医不在施設のAST活動-臨床検査技師の立場として-	○
委員会企画1 「新型コロナウイルス感染対策の総括」	石井 良和	SARS-CoV-2に関する検査の種類：その特徴と生かし方	○
	國島 広之	状況に応じたPPEの着用	○
	坂本 史衣	科学的根拠に基づいた換気の実践	○
	藤倉 雄二	医療機関における有効なクラスター対策	○
	忽那 賢志	COVID-19の啓発活動を通して学んだこと	○

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
委員会企画2 「生体消毒薬の有効性評価指針：手指衛生」	奥西 淳二	今回の改定のポイント（米国の指針を踏まえて）	○
	梶浦 工	今回の改定のポイント（欧州の指針を踏まえて）	○
	西尾 正也	医薬部外品から雑品の衛生製品を扱う企業の立場として	○
	岡崎 悦子	臨床において消毒薬を使用する立場として	○
	尾家 重治	有効性評価指針の意義について	○
委員会企画3 「NICUの感染対策を再考する」	豊留 有香	NICUにおける手指衛生 5 Moments（5つの瞬間）を考える	○
	進士 恵史	NICUにおける面会を考える	○
	森岡 一朗	特別発言：NICUにおける面会を考える	○
委員会企画4 「日本環境感染学会の新認定制度」	大毛 宏喜	新認定制度の目的と方向性	○
	藤村 茂	薬剤師の立場から	○
	舟橋 恵二	感染対策新認定制度について－臨床検査技師の立場から－	○
	小野 和代	日本環境感染学会の新認定制度 ～感染管理認定看護師の立場から～	○
委員会企画5 「自然災害時の感染制御 ～DICT、DMAT、JMAT、日本赤十字社との共同作業～」	泉川 公一	日本環境感染学会・災害時感染制御検討委員会のこれまでの取り組みと現状	○
	高山 和郎	DMATとの連携のあり方	○
	古宮 伸洋	日本赤十字社との連携のあり方	○
	川村 英樹	感染対策JMAT 2016熊本地震における被災地支援を踏まえて	○
委員会企画6 「医療環境リスク評価ツールを使った改善の実際」	坂本 史衣	医療環境リスク評価ツールの使い方	○
	関谷 紀貴	血液悪性腫瘍患者の稀な感染症と医療環境改善の取り組み	○
	山本 剛	院内サービス・ファンリティー部門の感染対策	○
	松本 千秋	精神科領域におけるリスク評価から医療環境改善の取り組み	○
	相野田 祐介	免疫不全と空調 医師の立場から	×
委員会企画7 「コロナ禍における 高齢者・介護・福祉施設の感染対策支援の実例検討」	寺坂 陽子	「九州・沖縄・四国ブロック研修会」開催に関する取り組み	○
	金子 京美	コロナクラスター発生！～高齢者介護福祉施設のニーズは～	○
	鍋谷 佳子	コロナクラスター発生！ICTの支援活動	○
	村上 啓雄	コロナクラスター改善支援～ICTと行政の連携と今後～	○



セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
委員会企画8 「サーベイランス事業報告および事例解説」	清水 潤三	SSIサーベイランス報告	○
	藤田 烈	デバイスサーベイランス報告①:ICU・一般病棟部門	○
	坂木 晴世	デバイスサーベイランス報告②:NICU部門	○
	畑 啓昭	事例判定:SSI	○
	窪田 志穂	事例判定 : CLABSI	○
	縣 智香子	事例判定 : CAUTI	○
	佐々木 顕子	事例判定 : VAE	○
委員会企画9 「APICとJSIPCのジョイントセッション」 共催 : スリーエム ジャパン株式会社	Mark E. Rupp	Update on Strategies to Prevent Catheter Associated Bloodstream Infections (CA-BSI) in Acute Care Hospitals: Personnel, Practices, and Products	○
	窪田 志穂	2022年SHEA/IDSA/APIC 勧告 : 救急病院における中心ライン関連血流感染の予防戦略に対する取り組みの現状と課題	○
委員会企画10 「SHEAとのジョイントプログラム」	-	-	○
委員会企画11 「COVID-19から学ぶリスクコミュニケーション」	奈良 由美子	リスクコミュニケーション総論 - リスクコミュニケーションをめぐる7つの誤解と正解 -	○
	菅野 みゆき	リスクコミュニケーション 臨床から	○
	西塚 至	リスクコミュニケーション 行政から ~社会心理学的アプローチによるワクチン促進策~	○
	田中 幹人	広聴・市民対話を踏まえたリスクコミュニケーションの実現に向けて	○
	中島 一敏	特別発言	○
委員会企画12 「Clostridioides difficile感染対策ガイドを考える」	山岸 由佳	<i>Clostridioides difficile</i> の伝播リスク	○
	一木 薫	<i>Clostridioides difficile</i> 感染対策にまつわる疑問	○
	中村 敦	<i>Clostridioides difficile</i> 感染症のアウトブレイク対応	○
	三鴨 廣繁	環境消毒	○
委員会企画13 「アウトブレイク事件は現場で起こっている」	-	-	○
委員会企画14 「論文を投稿しよう」	高橋 弘泰	上田Awardへの道~着想から採択まで~	○
	小林 寅喆	査読者からの注意点	○
	藤田 烈	研究倫理と研究公正 : 論文著者が身を守るために必要なこと	○
委員会企画15 「With/Afterコロナ時代のマスコガザリングイベント開催への取り組み」	掛屋 弘	2025年大阪・関西万博開催に向けての感染対策の備え	○
	笠松 亜由	新型コロナウイルス感染症パンデミック下における輸入感染症の報告状況と今後に向けて	○
	菅原 えりさ	インバウンド増加に伴う医療機関の備えと今後の課題	○
	高山 和郎	イベント・ボランティアに対する感染症対策教育	○

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
委員会企画16 「薬剤耐性菌を極める」	小佐井 康介	薬剤耐性菌に対する新しい抗菌薬と微生物検査	○
	森永 芳智	腸内環境への薬剤耐性菌の保菌メカニズム	○
	浜田 幸宏	COVID-19流行下における抗菌薬の適正使用支援	○
	下川 結花	COVID-19流行下における薬剤耐性菌対策	○
合同シンポジウム1 「精神科病院のCOVID-19対策： コロナ禍は精神科病院に何をもたらしたか」	糠信 憲明	精神科病院における感染対策についての全国調査から	○
	三山 健司	一般精神・司法精神・一般急性期・障害者 4種類の病棟を持つ病院におけるCOVID-19感染患者対応と感染対策	○
	森田 亮一	COVID-19が精神科病院にもたらしたものの～隔離の考え方～	○
	加藤 紘子	患者教育で感染対策の協力を得る～COVID-19流行後の患者教育～	○
	高橋 満里	COVID-19の影響とこれからの感染対策を薬から考える	○
合同シンポジウム2 「VAE/VAPサーベイランスの現状と展望 クリティカルケア領域に本当に必要なサーベイランスとは」	林 淑朗	集中治療医から見たVAP/VAEサーベイランスの問題点	○
	藤田 烈	ICTが実践するVAP/VAEサーベイランスの重要性	○
	齋藤 浩輝	クリティカルケア領域のサーベイランスを成功させるために必要なもの	○
合同シンポジウム3 「エビネット日本版サーベイランス2021年報告と課題」	細見 由美子	エビネット日本版サーベイランスJES2021概要報告と課題	○
	間平 珠美	JES2021参加施設からの報告-医療現場での活用方法	○
	土屋 明大	JESサーベイランスを利用して分析された整形外科領域の針刺しリスク	○
	吉田 葉子	COVID-19パンデミック下における医療用手袋とこれから	○
合同シンポジウム4 「手術室の感染対策手技を見よう」	山田 浩司	整形外科手術における手術室の感染対策手技	○
	井川 房夫	脳神経外科手術後感染症予防実践マニュアルと 合併症対策の経験共有データベース作成の取り組み	○
Pros&Cons 「多剤耐性菌保菌患者は、 検出されたらその後はずっと接触感染対策を解除すべきではない」	井口 光孝	多剤耐性菌保菌患者は接触感染対策を解除すべきではない-Consの立場より-	○
	川村 英樹	Prosの立場から	○
チームビルディングセミナー 「teamSTEPPS感染対策エッセンシャルコース」	中澤 靖	パンデミックとチームワーク teamSTEPPSの活用	×
	美島 路恵	手指衛生への活用 メンタルモデルの共有とクロスモニタリング	○
	中澤 靖	抗菌薬適正使用への活用 SBARを使ったコミュニケーション	×
	美島 路恵	COVID-19発生時のリーダーシップ	○
	中澤 靖	まとめ	×
特別報告	堀野 哲也	COVID-19の院内感染発生状況調査と感染対策に対するアンケート結果報告	○
一般演題（口演）	-	-	×
一般演題（ポスター）	-	-	×

セッション名	演者 ※敬称略	演題名	オンデマンド 配信
共催シンポジウム1 共催:ナノニックスジャパン株式会社	-	診療部門別 感染対策プラクティス最前線	○
共催シンポジウム2 共催:ニプロ株式会社	-	Non-touch disinfection法の一つであるイオンレス <sup>®</sup> (次亜塩素酸水) の臨床的意義	×
共催シンポジウム3 共催:花王株式会社	-	感染対策における消毒にかかわる問題点とその解決に向けて	○
ランチョンセミナー1 共催:杏林製薬株式会社	-	医療環境で問題となる微生物とその対応～最近のトピックスを中心に～	×
ランチョンセミナー2 共催:サノフィ株式会社	-	みんなで考えよう！髄膜炎菌ワクチン ～2023年2月メンクアッドフィ <sup>®</sup> 筋注発売をうけて～	×
ランチョンセミナー3 共催:ニプロ株式会社	-	N95マスクにおける単回使用からのパラダイムシフト ～次亜塩素酸水で燻蒸させて再使用する レスピレータマスクLUFKA <sup>®</sup> の導入と使用範囲の拡大に向けた取り組み～	×
ランチョンセミナー4 共催:株式会社マルクリン	-	感染対策と手指衛生	○
ランチョンセミナー5 共催:株式会社モレレンコーポレーション	-	Let's think about the sink. ～シンクからの挑戦状～	×
ランチョンセミナー6 共催:ゴージャブジャパン株式会社/テルモ株式会社	-	Hand hygiene for infection prevention -Key considerations for effective infection control- 感染予防のための手指衛生-効果的な感染管理のために考慮すべきこと-	×
ランチョンセミナー7 共催:株式会社大塚製薬工場	-	手術部位感染 (SSI) 対策とその意義を再考する	×
ランチョンセミナー8 共催:公益社団法人全国ビルメンテナンス協会	-	病院清掃の新たな取り組み	○
ランチョンセミナー9 共催:エムベクタ合同会社	-	糖尿病患者の注射療法に関する感染マネジメントバンドル2023 病院・診療所版/高齢者・介護福祉施設、在宅版	○
ランチョンセミナー10 共催:ベックマン・コールター株式会社	-	感染管理支援システムのコスバとタイバの本当のところ	○
ランチョンセミナー11 共催:株式会社 ジェイ・エム・エス	-	滅菌手袋の適正使用 ～安心して手術を行うために～	○
ランチョンセミナー12 共催:ファイザー株式会社	-	COVID-19の最近の話題 ～感染対策、予防、治療戦略～	×
ランチョンセミナー13 共催:丸石製薬株式会社	-	チームで高める手指衛生 米国ガイドライン/CDCの4Eプログラムにみるノンテクニカルスキル	○
ランチョンセミナー14 共催:株式会社メディコン	-	カテーテル関連尿路感染のすべて	○
ランチョンセミナー15 共催:サラヤ株式会社	-	手指衛生の評価と改善	○
ランチョンセミナー16 共催:グラクソ・スミスクライン株式会社	-	『帯状疱疹予防の重要性について考える』 ～乾燥組換え帯状疱疹ワクチン シングリックス筋注用を中心に～	×
ランチョンセミナー17 共催:ウシオ電機株式会社	-	有人環境下で活用する『Far UV-C 222nm』の新たな有用性と不活化のアップデート	○
ランチョンセミナー18 共催:スリーエム ジャパン株式会社	-	滅菌供給部門に感染管理認定看護師が介入する意義	○
ランチョンセミナー19 共催:サーモフィッシャーサイエンティフィック	-	下水を用いた感染症サーベイランスと感染管理	×
イブニングセミナー1 共催:塩野義製薬株式会社	-	新たな感染症対策への取り組み	×
イブニングセミナー2 共催:武田薬品工業株式会社	-	院内における感染伝播を防ぐための取り組み-新型コロナウイルス感染症を中心に-	×